

監査結果の公表 (その1)

令和7年度定期監査（その1）を実施した結果（一部抜粋）を次のとおり公表します。



▲全文はこちら

茂原市監査委員 風戸 博恭
茂原市監査委員 岡澤与志隆

◆監査の対象

【総合企画部】

総務課・企画政策課・秘書
広報課・職員課・防災対策課

【財務部】

管財課・財政課・市民税課・
資産税課・収税課

【会計課】・【議会事務局】・【選挙
管理委員会事務局】・【農業委員
会事務局】・【監査委員事務局】

◆監査の着眼点

各所管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びにその他の事務の執行が法令等に適合し、適正かつ正確に行われているか、最少の経費で最大の効果を挙げ、組織及び運営の合理化に努めているかに

主眼を置き監査を実施した。

◆監査の実施内容

各部署から提出された定期監査資料について、補助職員による予備監査を実施し、監査当日は、監査対象部署の長等から説明を受け、関係職員に対して質疑を行うことにより実施した。

◆監査の場所

茂原市役所

◆監査の期間

令和7年9月16日から12月16日まで

◆監査の結果

監査の結果、法令等に適合し、概ね適正に執行されていたが、一部検討が必要と認められる事項が見受けられた。

なお、複数の部署に共通する事項については【共通事項】に掲げ、各部署への個別事項については【部署別事項】に掲げた。

（総合企画部）

【部署別事項】

○総務課

・市が設置している審議会や協議会、委員会などについては、

行政運営や政策立案の過程において、専門的知識や市民の意見を反映させるという重要な役割を担っている。しかしながら、多くの審議会等は、なり手不足や高齢化に直面しており、運営に支障をきたす恐れが生じていることから、このことを市全体の問題として捉え、会議の開催曜日や開催時間の変更等による人材の確保などを検討する主管課を明確にし、審議会等の後押しをするよう取り組まれない。

・組織機構の改編にあたっては、意図した目的や効果が得られているかを検証し、問題点や改善点等の洗い出しを行うとともに、時代のニーズに合った組織となるよう関係各課と協議を進められたい。

○企画政策課

・茂原市総合計画後期基本計画は、将来の茂原市を描くために、各分野における現況と課題や施策の目標、方向性を示すものであることから、単に前期基本計画を踏襲することなく、市政を取り巻くさまざまな状況や流動する社会情勢等を的確に把握をし、実効性のある計画の策定に

あたられたい。また、市民の幸福度の向上を図り、持続可能なまちづくりを進めるため、市民の意見を反映するように努められたい。

・ふるさと茂原まちづくり応援寄附推進事業については、寄附者が応援したい自治体を選び、寄附金の使途についても把握できる制度であることから、先進市等の事例を調査研究し、寄附額のさらなる増加につながる茂原市の特色等が活かせる返礼品を検討されたい。

○秘書広報課

・「市民ふれあいミーティング^{※1}」については、幅広い世代を対象とし、また多くの市民と意見交換を行い、意見を市政に反映させることを目的としており、市民からの申し込みにより実施されるものとなっている。多くの市民に参加してもらい有意義なふれあいミーティングとするため、実施方法や周知方法について検討されたい。

・「タウンミーティング^{※2}」については、市長自らが各地域に出向き、市民の意見等を直接聴取できる機会であることから、多

くの市民に参加してもらえように積極的に取り組まれたい。

※1 市民ふれあいミーティング：市民からの参加申込を受けつけ次第、随時開催され、市民の意見を市政に反映させるため、市長と意見交換するもの。

※2 タウンミーティング：令和7年度からの新たな取り組みとして、市長が各地域に出向き、市民から直接意見等を聴取し、今後のまちづくりに反映させるもの。

○職員課

・人口減少・少子高齢化等により人口構造が変化している社会においては、持続可能な行政運営により住民生活を支えていくことが求められているため、優秀な人材の確保が必要不可欠である。職員採用にあたっては、先進市の事例等を参考に、募集の時期や期間、採用範囲の拡大など、さまざまな方法を検討し、優秀な人材確保に取り組まれたい。

・職員のメンタルヘルス不調防止にあたっては、ストレスチェックや保健師・産業医による面談だけでなく、職員課としてもヒアリングを行うなど積極的に関与されたい。また、カス

